

ヨコハマトリエンナーレ 2020 応援プログラム募集要項

横浜トリエンナーレ組織委員会では、文化・芸術活動の魅力を伝え、ヨコハマトリエンナーレ 2020 と一緒に横浜のまちを盛り上げていただけるイベントを「ヨコハマトリエンナーレ 2020 応援プログラム（以下、応援プログラム）」として募集します。

応援プログラムは、現代アートに限らず、美術、音楽、演劇、ダンス、映像、古典芸のなどジャンルを問いません。トーク、ワークショップ、上演・上映、ライブ等のイベントや展示、また、横浜市以外で開催される活動も広く対象とします。

活動を登録していただくと、ヨコハマトリエンナーレ 2020 のウェブサイトにて「NPO 法人や企業、市民、アーティストやクリエイター等の主催する文化・芸術プログラム」として紹介していきます。

また、応援プログラムを主催する団体には、ヨコハマトリエンナーレ 2020 をぜひ鑑賞・体験いただき、ヨコハマトリエンナーレ 2020 に関する情報発信やリーフレットの配布など広報活動にご協力をお願いします。

◇応援プログラム主催団体の取組

- 応援プログラムの実施
- 応援プログラムでのヨコハマトリエンナーレ 2020 のチラシ配布・配架。
- 応援プログラムの広報印刷物やウェブサイト等へ「応援プログラムロゴ」の掲載



◇トリエンナーレの取組

- ご招待券 2 枚、入場割引券 20 枚(令和 2 年 7 月中の平日のみご利用)、公式図録 1 冊の進呈
- ヨコハマトリエンナーレ 2020 ウェブサイトに応援プログラムを掲載
- ヨコハマトリエンナーレ 2020 会場内で応援プログラムのチラシ配架
- 公式記録集に応援プログラムの活動を掲載

1 応援プログラム主催団体の取組

応援プログラム主催団体の皆様には、以下の取組をお願いします。

- (1) 応援プログラムの実施
- (2) 応援プログラムでのヨコハマトリエンナーレ 2020 のチラシ配布・配架
- (3) 応援プログラムの広報印刷物やウェブサイト等への応援プログラムロゴの掲出

2 主催団体への特典

- (1) ヨコハマトリエンナーレ 2020 ウェブサイトに応援プログラムを掲載
※掲載方法は一覧表示となります。
- (2) ヨコハマトリエンナーレ 2020 会場内で応援プログラムのチラシを配架
※チラシ配架場所は横浜美術館もしくはプロット 48 のいずれかで、会場指定はできません。
- (3) ヨコハマトリエンナーレ公式記録集に、応援プログラムの活動を掲載
※応援プログラムは一覧表示にします。
- (4) 招待券等の進呈
 - ヨコハマトリエンナーレ 2020 割引券
※1 団体につき 20 枚（令和 2 年 7 月中の平日のみご利用可）
 - 招待券を一団体につき 2 枚
 - 公式図録を一団体につき 1 冊
※公式図録については、完成次第、登録団体にお送りいたします。

3 対象となる事業

次の項目をすべて満たすものであることとします。

- (1) ヨコハマトリエンナーレ 2020 と一緒に、横浜のまちを盛り上げていただけるイベントであること。
- (2) 文化・芸術分野におけるイベント（多様性を受け入れる社会の形成をめざし、さまざまな障壁を越えて誰もが文化・芸術を享受できる機会創出に貢献するプログラム）であること。
- (3) ヨコハマトリエンナーレ 2020 に関連したイベントであること。
- (4) ヨコハマトリエンナーレ 2020 の会期中（令和 2 年 7 月 3 日から 10 月 11 日まで）に行われるイベントであること。
※会期の日程を含んでいれば、開始日または終了日が会期外であっても構いません。

- (5) 誰でも参加・鑑賞可能なイベントであること（有料・無料は不問）
- (6) 次のいずれにも該当しないイベントであること。
 - ア 特定の政党、その他の政治団体の利害に係るもの
 - イ 特定の宗教、宗派、教団等の利害に係るもの
 - ウ 暴力団の活動を助長し、または暴力団の運営に資するもの
 - エ 特定の個人及び団体を対象としているもの
 - オ 過去における後援等の名義使用において、使用承認の条件に違反した団体が主催するもの

※応援プログラムの申請・登録は、団体及び団体が主催するイベント等への資金助成を意味するものではありません。応援プログラムの実施は、経費も含めて団体が一切の責任を負うこととします。

※団体が行うヨコハマトリエンナーレ 2020 の広報活動に対し、横浜トリエンナーレ組織委員会による費用負担はいたしません。

4 対象者

次の項目をすべて満たす団体

- (1) 横浜トリエンナーレの活動趣旨を理解し、広報活動にご協力いただける団体
- (2) 団体が主催する活動を応援プログラムとして申請・登録いただける団体
- (3) 実施報告書の作成にご協力いただける団体
- (4) 〈確認事項〉に対しご承認いただける団体

※団体は、法人格等の有無は要しません。

※ヨコハマトリエンナーレ 2020 開催期間中に実施する「ヨコハマアートサイト 2020」採択事業は応援プログラムの申し込みは不要です。採択された時点で応援プログラムとなります。

5 募集期間

令和2年3月12日（木）から6月12日（金）まで

6 申請方法

(1) 申請書の送信

「ヨコハマトリエンナーレ 2020 応援プログラム募集要項」を確認の上、申請書に必要事項を入力（ご記入）し、E-mailにて送信してください。なお、原則

として、データ入力をお願いいたします。

※応援プログラムには、1団体から複数のプログラムを申請することができます。

◇申請書はこちらからダウンロードしてください。

「ヨコハマトリエンナーレ 2020 応援プログラム申請書」(様式第1号)

◇送信先：横浜トリエンナーレ組織委員会 応援プログラム担当 宛

E-Mail：rel-pg2020@yokohamatriennale.jp

◇件名に「提出：応援プログラム ●●●」(●●●は団体名)と記載したうえで、提出書類を添付してください。

申請書の確認

組織委員会において申請内容を確認し、応援プログラムの登録を行います。

(2) 登録のご連絡

登録の連絡は組織委員会からメールで行います。(申請書のご提出から登録の連絡まで2週間程度かかります。)その際、ヨコハマトリエンナーレ 2020「応援プログラムロゴ」及びその使用方法等をお知らせします。

※登録後であっても、申込内容に虚偽の内容があった場合には、登録を取り消すことがあります。

※応援プログラムに関して、内容等の変更が生じましたら、E-mailにてご連絡いたします。

(3) 応援プログラムの実施について

登録完了のメールをお送りする際に、「応援プログラム主催団体へのご確認事項」を合わせてお送りします。

「応援プログラム主催団体へのご確認事項」には

- ・特典の送付について
- ・「応援プログラムロゴ」の使用について
- ・イベント等のプログラムに変更などがあった場合の届け出について

など広報活動に関する連絡・注意事項などが記載されていますのでご確認ください。

7 実施結果報告書の提出

イベント・企画等終了後、「ヨコハマトリエンナーレ 2020 応援プログラム 実施結果報告書」(様式第4号)及び、実施内容がわかる画像データ(2点程度)の送付にご協力をお願いいたします。なお、原則として、データ入力の形をお願いいたします。

※実施後 30 日以内に、指定の連絡先に E-mail でご提出ください。

◇送信先：横浜トリエンナーレ組織委員会 応援プログラム担当 宛
rel-pg2020@yokohamatriennale.jp

◇件名に「提出：応援プログラム ●●●」（●●●は団体名）と記載してください。

※画像データは公開資料等に使用させていただく場合がございますのでご了承ください。

8 申請内容の中止・変更等について

登録後に、イベント・企画等の内容に変更があった場合は、速やかに、「ヨコハマトリエンナーレ 2020 応援プログラム変更（中止）届出書」（様式第 3 号）を横浜トリエンナーレ組織委員会に提出してください。ご提出がなかった場合、登録を取り消す場合がございます。なお、変更の際にはお申し込み時にお伝えした『受付番号』が必要になります。

◇送信先：横浜トリエンナーレ組織委員会 応援プログラム担当 宛
E-Mail： rel-pg2020@yokohamatriennale.jp

◇件名に「提出：応援プログラム変更(中止)届 ●●●」（●●●は団体名）と記載してください。

9 問い合わせのご連絡

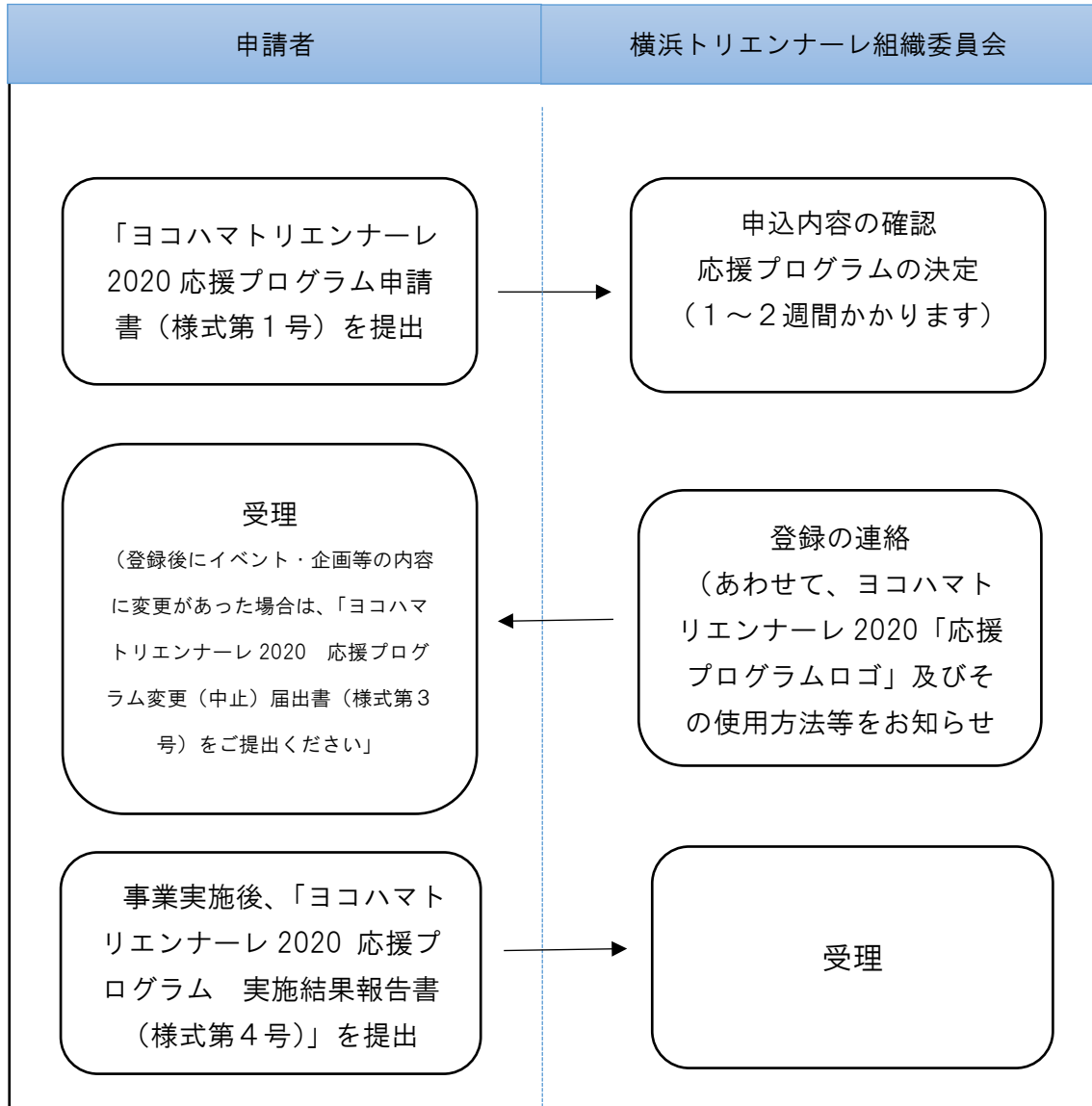
横浜トリエンナーレ組織委員会事務局（電話受付：土日祝日を除く 10 時～18 時）

<住所> 〒220-0012 横浜市西区みなとみらい 3-4-1 横浜美術館内
応援プログラム担当

<メール> rel-pg2020@yokohamatriennale.jp

<Tel> 045-663-7232 <Fax> 045-681-7606

申し込みの流れ



<開催概要>

ヨコハマトリエンナーレ 2020「AFTERGLOW — 光の破片をつかまえる」

いま最も刺激あふれる現代アートは、横浜から世界へ

ヨコハマトリエンナーレは、3年に一度開催される現代アートの国際展です。

ヨコハマトリエンナーレ 2020 では、「AFTERGLOW-光の破片をつかまえる」と題し、目まぐるしく変化する世界の中で、大切な光を自ら発見してつかみ取る力と、他者を排除することなく、共生のための道を探るすべについて、みなさんと一緒に考えます。

本展を企画するのは、長年にわたって世界で活躍するインドの3人組アーティスト集団「ラクス・メディア・コレクティブ（ Raqs Media Collective ）」です。

日本で初めて作品を発表するアーティストはもちろん、本展のために新たに制作される作品やプロジェクトを多数紹介し、横浜から世界へ向けて、いま、最も刺激に満ちた現代アートをお楽しみいただきます。

<参考>

ヨコハマトリエンナーレ 2020「AFTERGLOW—光の破片をつかまえる」

展覧会会期：2020年7月3日（金）～10月11日（日）

※開場日数90日、毎週木曜日休場（7/23、8/13、10/8を除く）

会場：横浜美術館、プロット48

アーティストック・ディレクター：ラクス・メディア・コレクティブ
(Raqs Media Collective)

主催：横浜市、（公財）横浜市芸術文化振興財団、NHK、朝日新聞社、
横浜トリエンナーレ組織委員会

公式ウェブ：<https://www.yokohamatriennale.jp> Twitter：@yokotori_